



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 オーベクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3583 URL <https://www.aubex.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 則義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 塚越 孝弘 (TEL) 03-6701-3200
 定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	5,387	1.4	560	△10.0	600	△6.0	436	△7.0
2023年3月期	5,315	△3.1	623	△11.8	639	△12.1	469	△12.5

(注) 包括利益 2024年3月期 479百万円(△1.6%) 2023年3月期 487百万円(△21.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	156.80	—	7.2	6.3	10.4
2023年3月期	169.17	—	8.3	6.8	11.7

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	9,721	6,256	64.4	2,246.20
2023年3月期	9,328	5,833	62.5	2,100.85

(参考) 自己資本 2024年3月期 6,256百万円 2023年3月期 5,833百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,054	△164	△450	2,840
2023年3月期	338	△183	△205	2,388

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	—	—	20.00	20.00	61	11.8	1.0
2024年3月期	—	—	—	20.00	20.00	61	12.8	0.9
2025年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00		15.1	

(注) 2025年3月期(予想)の内訳 期末:普通配当20円00銭 記念配当5円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,800	6.8	300	11.2	290	△1.3	220	1.1	78.98
通期	5,700	5.8	630	12.4	610	1.5	460	5.4	165.14

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名） 、 除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	3,092,623株	2023年3月期	3,092,623株
② 期末自己株式数	2024年3月期	307,182株	2023年3月期	315,926株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	2,783,357株	2023年3月期	2,773,527株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	4,981	△1.3	341	△29.6	362	△26.3	260	△29.2
2023年3月期	5,045	△4.7	484	△15.2	492	△20.5	367	△16.5
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	93.53		—					
2023年3月期	132.59		—					

個別経営成績に関する注記

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	8,666		5,334		61.6	1,915.08		
2023年3月期	8,460		5,118		60.5	1,843.50		

(参考) 自己資本 2024年3月期 5,334百万円 2023年3月期 5,118百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

なお、個別業績予想の開示については、重要性が乏しいため省略しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2023年4月1日～2024年3月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行された結果、経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調となりました。しかしながら、国内ではエネルギー関連価格の高騰や円安に伴うインフレの進行など、また海外では長期化するウクライナ情勢や中東情勢の緊迫化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境の中、当社グループは、基本方針を「新市場（スタンダード市場）において持続的成長と企業価値向上を具現化する」とする第8次中期経営計画（オーベクスビジョン2024）を2022年よりスタートし、4つの基本戦略である①既存事業の強化による事業拡大と持続的成長に向けた設備投資、②グループ技術を結集した新製品開発および新分野への展開、③スタンダード市場の上場維持基準適合への取組み推進、④多様で柔軟な働き方と環境負荷低減活動の推進に取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高は5,387百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益は560百万円（前年同期比10.0%減）、経常利益は600百万円（前年同期比6.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は436百万円（前年同期比7.0%減）となりました。営業利益率は10.4%となり、前年同期比で1.3ポイント減少しました。経常利益率は11.2%となり、前年同期比で0.8ポイント減少しました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

（テクノ製品事業）

テクノ製品事業は、中国を含むアジア地域の売上は堅調に推移しましたが、欧米および国内の売上は低調に推移しました。その結果、売上高は3,796百万円（前年同期比2.5%減）、セグメント利益は741百万円（前年同期比10.9%減）となりました。セグメント利益率は19.5%となり、前年同期比で1.8ポイント減少しました。

（メディカル製品事業）

メディカル製品事業は、コロナ禍の影響が解消し積極的なプロモーション活動および販売活動に注力した結果、売上は堅調に推移しました。その結果、売上高は1,590百万円（前年同期比12.0%増）、セグメント利益は150百万円（前年同期比47.0%増）となりました。セグメント利益率は9.4%となり、前年同期比で2.2ポイント増加しました。

(2) 当期の財政状態の概況

(イ) 資産

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ393百万円増加し、9,721百万円となりました。これは主に、現金及び預金476百万円などが増加したことによるものであります。

(ロ) 負債

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末に比べ29百万円減少し、3,465百万円となりました。これは主に、電子記録債務295百万円の増加があるものの、長期借入金369百万円などが減少したことによるものであります。

(ハ) 純資産

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ423百万円増加し、6,256百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する当期純利益436百万円であり、主な減少は、利益剰余金の配当金の支払61百万円であります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末の62.5%から64.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ452百万円増加し、2,840百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、1,054百万円の資金の増加(前期は338百万円の資金の増加)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益600百万円、減価償却費269百万円などがあったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、164百万円の資金の減少(前期は183百万円の資金の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出142百万円などがあったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、450百万円の資金の減少(前期は205百万円の資金の減少)となりました。これは主に、長期借入れによる収入300百万円はあるものの、長期借入金の返済による支出669百万円などがあったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	55.9	56.1	57.4	62.5	64.4
時価ベースの自己資本比率(%)	20.5	21.1	26.8	30.6	28.0
債務償還年数	8.9	4.0	2.3	6.5	1.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	18.4	41.9	68.4	24.9	67.0

(注) 1. 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。

4. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

5. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の経済環境の見通しにつきましては、長期化するロシア・ウクライナ情勢や中東情勢の緊迫化、さらに米中の対立や北朝鮮などの地政学的リスクの高まりが不安視されるとともにエネルギー関連の価格高騰や円安の進行などが加わり、景気の先行きは不透明かつ不安定な状況が続くものと思われまます。また製造業を取り巻く環境は、少子高齢化により深刻化する人手不足問題に加えて、物流費を含めた各種コストの増加などの影響により、厳しい状況が継続しております。

テクノ製品事業では、グローバル市場における多様化するニーズや製品の低価格傾向に対応するために高付加価値製品の開発に注力し、省力化および合理化のための設備投資を推進し生産性の向上に努めてまいります。

メディカル製品事業では、主力製品であるベセルフューザーの新診療分野への拡販を強化すると共にグローバル市場への展開を準備してまいります。

2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、売上高5,700百万円、営業利益630百万円、経常利益610百万円、親会社株主に帰属する当期純利益460百万円を見込んでいます。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益配分につきましては、将来に備え企業体質の強化を図るとともに、会社を取り巻く環境を勘案しつつ、業績に応じた利益還元を努めるとともに長期安定的な配当を継続することを基本としております。

これらの方針に基づき当期の配当におきましては、1株当たり20円とさせていただきます。

なお、当社は2024年5月に上場75周年を迎えます。株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表しまして、次期の配当金において、1株当たり5円の記念配当を実施する方針です。これにより、記念配当を含めた次期の配当金につきましては、1株当たり25円（普通配当20円、記念配当5円）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,476,067	2,952,548
受取手形及び売掛金	1,193,016	1,169,230
電子記録債権	118,652	128,578
商品及び製品	153,752	173,412
仕掛品	1,346,253	1,259,903
原材料及び貯蔵品	475,317	503,244
その他	163,883	156,792
貸倒引当金	△1,667	△746
流動資産合計	5,925,277	6,342,964
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,943,985	2,978,823
減価償却累計額	△1,879,628	△1,980,316
建物及び構築物（純額）	1,064,357	998,507
機械装置及び運搬具	3,235,796	3,399,055
減価償却累計額	△2,811,671	△2,947,817
機械装置及び運搬具（純額）	424,125	451,238
土地	1,457,442	1,457,525
リース資産	186,076	213,318
減価償却累計額	△132,309	△151,130
リース資産（純額）	53,766	62,187
建設仮勘定	64,110	43,800
その他	550,852	567,042
減価償却累計額	△493,823	△517,786
その他（純額）	57,028	49,256
有形固定資産合計	3,120,831	3,062,514
無形固定資産		
特許権	4,622	7,423
リース資産	738	3,322
その他	19,345	19,981
無形固定資産合計	24,706	30,727
投資その他の資産		
投資有価証券	113,663	131,245
出資金	130	130
繰延税金資産	72,793	95,322
その他	76,606	64,793
貸倒引当金	△5,994	△5,993
投資その他の資産合計	257,199	285,497
固定資産合計	3,402,737	3,378,738
資産合計	9,328,014	9,721,703

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	321,844	150,491
電子記録債務	-	295,460
1年内返済予定の長期借入金	639,778	695,302
リース債務	17,355	14,348
未払法人税等	40,602	113,164
賞与引当金	96,951	105,399
その他	266,981	374,074
流動負債合計	1,383,514	1,748,240
固定負債		
長期借入金	1,517,112	1,091,600
リース債務	23,244	38,479
再評価に係る繰延税金負債	23,042	23,042
株式給付引当金	148,137	164,857
退職給付に係る負債	399,016	398,322
その他	515	515
固定負債合計	2,111,068	1,716,816
負債合計	3,494,583	3,465,057
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	518,489	518,489
利益剰余金	3,435,330	3,810,166
自己株式	△206,244	△201,060
株主資本合計	5,687,410	6,067,430
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,913	63,498
土地再評価差額金	27,151	27,151
為替換算調整勘定	66,955	98,565
その他の包括利益累計額合計	146,020	189,215
純資産合計	5,833,431	6,256,646
負債純資産合計	9,328,014	9,721,703

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	5,315,220	5,387,010
売上原価	3,435,112	3,511,276
売上総利益	1,880,108	1,875,734
販売費及び一般管理費	1,256,983	1,315,086
営業利益	623,125	560,648
営業外収益		
受取利息	476	618
受取配当金	2,819	2,911
為替差益	7,246	30,993
補助金収入	14,088	-
貸倒引当金戻入額	175	921
その他	7,939	20,977
営業外収益合計	32,744	56,423
営業外費用		
支払利息	13,611	15,736
その他	2,823	555
営業外費用合計	16,434	16,292
経常利益	639,434	600,779
特別利益		
固定資産売却益	64,353	-
特別利益合計	64,353	-
特別損失		
固定資産売却損	22,868	-
固定資産除却損	122	388
特別損失合計	22,991	388
税金等調整前当期純利益	680,796	600,390
法人税、住民税及び事業税	150,477	191,598
法人税等調整額	61,127	△27,642
法人税等合計	211,604	163,955
当期純利益	469,191	436,435
親会社株主に帰属する当期純利益	469,191	436,435

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	469,191	436,435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,261	11,584
為替換算調整勘定	1,949	31,610
その他の包括利益合計	18,211	43,194
包括利益	487,402	479,629
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	487,402	479,629

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,939,834	518,489	3,109,540	△212,795	5,355,068
当期変動額					
剰余金の配当			△76,998		△76,998
親会社株主に帰属する 当期純利益			469,191		469,191
自己株式の処分				6,551	6,551
土地再評価差額金の取崩			△66,401		△66,401
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	325,790	6,551	332,341
当期末残高	1,939,834	518,489	3,435,330	△206,244	5,687,410

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	35,651	△39,249	65,005	61,407	5,416,476
当期変動額					
剰余金の配当					△76,998
親会社株主に帰属する 当期純利益					469,191
自己株式の処分					6,551
土地再評価差額金の取崩					△66,401
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	16,261	66,401	1,949	84,613	84,613
当期変動額合計	16,261	66,401	1,949	84,613	416,954
当期末残高	51,913	27,151	66,955	146,020	5,833,431

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,939,834	518,489	3,435,330	△206,244	5,687,410
当期変動額					
剰余金の配当			△61,599		△61,599
親会社株主に帰属する 当期純利益			436,435		436,435
自己株式の取得				△48	△48
自己株式の処分				5,233	5,233
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	374,836	5,184	380,020
当期末残高	1,939,834	518,489	3,810,166	△201,060	6,067,430

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差 額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計 額合計	
当期首残高	51,913	27,151	66,955	146,020	5,833,431
当期変動額					
剰余金の配当					△61,599
親会社株主に帰属する 当期純利益					436,435
自己株式の取得					△48
自己株式の処分					5,233
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	11,584	-	31,610	43,194	43,194
当期変動額合計	11,584	-	31,610	43,194	423,215
当期末残高	63,498	27,151	98,565	189,215	6,256,646

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	680,796	600,390
減価償却費	291,591	269,543
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,786	△694
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	20,643	21,952
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△53,611	8,195
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△175	△921
受取利息及び受取配当金	△3,295	△3,530
補助金収入	△14,088	-
保険解約損益 (△は益)	-	△4,081
支払利息	13,611	15,736
為替差損益 (△は益)	△3,461	△0
有形固定資産売却損益 (△は益)	△41,484	-
有形固定資産除却損	122	388
売上債権の増減額 (△は増加)	20,485	28,087
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△95,115	51,563
仕入債務の増減額 (△は減少)	△157,438	108,274
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△17,463	25,617
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	4,939	2,192
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△37,886	60,903
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△8,839	221
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	-	2,817
小計	608,117	1,186,658
利息及び配当金の受取額	3,295	3,530
利息の支払額	△15,697	△15,347
補助金の受取額	14,088	-
法人税等の支払額	△271,488	△120,157
営業活動によるキャッシュ・フロー	338,314	1,054,683
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△24,001	△24,001
有形固定資産の取得による支出	△270,260	△142,888
有形固定資産の売却による収入	109,199	105
無形固定資産の取得による支出	△4,325	△8,220
投資有価証券の取得による支出	△1,253	△1,284
保険積立金の積立による支出	△3,516	△2,424
保険積立金の解約による収入	7,983	10,219
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	2,624	3,848
投資活動によるキャッシュ・フロー	△183,548	△164,645

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,050,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△1,153,416	△669,988
配当金の支払額	△76,912	△61,613
リース債務の返済による支出	△25,575	△18,948
自己株式の取得による支出	-	△48
財務活動によるキャッシュ・フロー	△205,903	△450,598
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,974	13,039
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△47,162	452,478
現金及び現金同等物の期首残高	2,435,227	2,388,065
現金及び現金同等物の期末残高	2,388,065	2,840,544

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「受取手形及び売掛金」に含めていた「電子記録債権」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「受取手形及び売掛金」に表示していた1,311,668千円は、「受取手形及び売掛金」1,193,016千円、「電子記録債権」118,652千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は事業部を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「テクノ製品事業」および「メディカル製品事業」の2つを報告セグメントとしております。

「テクノ製品事業」は、サインペン先・コスメチック用ペン先の製造販売をしております。「メディカル製品事業」は、医療機器の製造販売をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,894,027	1,420,847	5,314,875	344	5,315,220	—	5,315,220
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,267	4,267	24,000	28,267	△28,267	—
計	3,894,027	1,425,115	5,319,143	24,344	5,343,488	△28,267	5,315,220
セグメント利益 又は損失(△)	831,772	102,161	933,934	△7,844	926,090	△302,964	623,125
セグメント資産	5,684,015	1,332,130	7,016,145	—	7,016,145	2,311,868	9,328,014
その他の項目							
減価償却費 (注) 4	231,441	55,253	286,695	22	286,718	10,579	297,297
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	165,724	39,662	205,386	—	205,386	432	205,819

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおりません。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△302,964千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

(2)セグメント資産の調整額2,311,868千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金等であります。

(3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額432千円は、有形固定資産その他等の設備投資額であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,796,313	1,590,697	5,387,010	—	5,387,010
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	861	861	△861	—
計	3,796,313	1,591,559	5,387,872	△861	5,387,010
セグメント利益 又は損失(△)	741,075	150,196	891,271	△330,623	560,648
セグメント資産	5,718,385	1,482,274	7,200,659	2,521,043	9,721,703
その他の項目					
減価償却費(注) 3	212,537	53,994	266,532	8,200	274,733
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	132,665	48,318	180,983	27,006	207,989

(注) 1. 前連結会計年度に賃貸不動産の売却を行った結果、「その他」の区分については、記載すべき事項はありません。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△330,623千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

(2)セグメント資産の調整額2,532,936千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金等であります。

(3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額27,006千円は、有形固定資産リース資産等の設備投資額であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1 製品およびサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	欧州	北米	中南米	アジア	その他	合計
2,041,743	900,862	287,766	189,285	1,806,290	89,272	5,315,220

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

日本国内の有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1 製品およびサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	欧州	北米	中南米	アジア	その他	合計
2,168,406	633,942	248,364	145,868	2,115,230	75,197	5,387,010

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

日本国内の有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,100.85円	2,246.20円
1株当たり当期純利益	169.17円	156.80円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	469,191	436,435
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	469,191	436,435
普通株式の期中平均株式数(株)	2,773,527	2,783,357

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	5,833,431	6,256,646
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
(うち非支配株主持分(千円))	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	5,833,431	6,256,646
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	2,776,697	2,785,441

4. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度306,428株、当連結会計年度296,574株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度303,260株、当連結会計年度294,460株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。